

JSEKM 第4回幹事会報告書

時 2013年9月21日 16:00~18:00

於 昭和音楽大学北校舎3階会議室

出席者：出田敬三、下八川恭祐、小倉隆一郎、吉田泰輔、柳田孝義、柴田 薫、阿方 俊、
生頼俊秀

欠席：赤塚博美、金銅英二、田中功一

1. 会員入会、会費入金動向

9月21日現時点で正会員100名、学生会員3名、団体会員3団体、賛助会員5名で、計106名。

出田幹事、阿方幹事、金銅幹事の働きかけで11名増加、今後も増加予定。

会員のうち全国大会への参加が、約60名は望めるか、というところである。

案内への返信が来始めたところなので、参加や会費入金はまだ出揃っていない段階である。

2. 第9回全国大会関係

・ 実行委員

実行委員長：諸井野ぞ美（昭和音楽大学）

実行委員：赤塚博美（洗足大学）、小倉隆一郎（文教大学）、金銅英二（松本歯科大学）

柴田 薫（昭和音楽大学）、脇山 純（平成音楽大学）、

阿方 俊（JSEKM 事務局長）、生頼俊秀（JSEKM 事務局補佐）

森松慶子（JSEKM 編集委員）

・ 会場校あいさつ：二見修次 学長（昭和音楽大学）

・ MLのパネルディスカッションについて

発表者が4名（昭和音大からは補佐も参加で計5名）で人数も多いが、

レジュメ内容も充実しているので、要点をまとめたの発表をお願いし、

司会進行は時間厳守を徹底して流れをつくるよう、要注意。

・ 会場と設備の説明

昭和音楽大学南校舎5階の階段教室、3階の2教室、5階のユリホールを使用。

3階の教室にはスクリーン、オーディオ設備完備。ただしマック使用の場合はコネクターの持参が必要とのこと。

- ・ 学生バイト

当日のお手伝いは、開催校の昭和音大のアートマネジメントコースの学生
(電子オルガンコース学生は、学内演奏会に招集されているため)

3.大会ケジュール

- ・ 時間割りは例年通りの流れ
- ・ 基調講演はミュージック トレード社長、澤野優氏 (9月17日に打ち合わせ済み)
- ・ 研究コンサートは、昭和音大で学内行事として行われている「電子オルガンアンサンブルによるピアノコンチェルト」を振り替える形で行われる。

4.全国大会への参加呼びかけ

当局側である幹事、実行委員から、当日の発表をされるパネリスト、研究発表者からの働きかけへの期待。メーカーのパンフレット置きなども積極的に取り組んでいく方向。

5.学会誌について

- ・ 進捗状況についての報告と確認
- ・ 吉田泰輔先生の随筆を中国語に翻訳、その翻訳料の扱いについて検討。
→3万円の謝礼

6.ホームページのリニューアルについて

- ・ 田中幹事による具体案を小倉幹事から説明
- ・ ホームページのコンテンツ内容と掲載の順番を検討。

7.海外関連

- ・ 海外からの会員の扱いを今後どうするか

海外会員についての会則を補填する方向で、全国大会で規則改定を量ることを想定して次回幹事会で検討。

8.電子オルガン部会のワークショップ開催 (2013 8/3) の事後報告

9. 次回、幹事会 (全国大会の前日) 10月12日の17:00～、

於：昭和音楽大学南校舎第二会議室

(文責 柴田 薫)